

平成26年度 年間授業計画&シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
4学年	公民・政治経済	
使用教科書	出版社:東京書籍	教科書名: 政治・経済 (2・東書・政経022)
指導のねらい 単位数 2単位	民主主義に関する理解を深め、現代における政治、経済、国際関係などの課題を認識することで公正な判断力、良識ある公民としての能力を養う。	
使用教材・授業形態	教科書・ICT機器・板書・プリント等を使用した一斉授業(協同学習を含む)	
学期・授業時数	単 元 名	
前 期 予定授業時数 35時間	ガイダンス(政治経済とは) 現代の政治(民主政治の基本原理) 現代の政治(日本国憲法の基本原理) 現代の政治(日本の政治機構) 現代の政治(現代政治の特質と課題) 現代の政治(現代の国際政治) 現代の経済(経済社会の変容)	
後 期 予定授業時数 35時間	現代の経済(現代経済のしくみ) 現代の経済(日本経済の発展と課題) 現代の経済(労働と社会保障) 現代の経済(国民経済と国際経済) 現代社会の諸課題	
学習内容	日本国憲法の三大原則とともに日本の政治機構を理解する。 民主政治、現代政治の特質を把握するとともに選挙制度など理解し、主権者として政治参加していく方法を考察する。 国際機構のしくみや国際社会の諸課題について把握する。 日本の安全保障や国際平和のあり方を考察する。 現代経済の仕組みと特質について理解する。 グローバル化する国際経済の特質を把握する。 現代社会の諸課題の解決法を考察する。	
評価の観点と方法	関心・意欲・態度、思考・判断、資料活用の技能・表現、知識・理解の4観点別の評価を行う。 年間4度の定期考査を行い、合計400点満点とし、問題によって観点別に評価する。 課題プリントの提出を単位取得条件とする。 ノート、授業中の態度は関心・意欲・態度として大きな評価対象とする。 授業への出席、遅刻、早退は、校内内規に従って評価する。	